

市長のおはなし会

9月4日（金）、池田市民センターにて「武内市長 市民センターおはなし会」を開催しました。当日は多くの地域の皆さまにご参加いただき、市長から北九州市の現状や今後の市政について、分かりやすくお話しいただきました。市長の巧みな話術とユーモアを交えたお話に、参加者の皆さんも引き込まれ、楽しく耳を傾けていました。普段は少し遠く感じる市政についても、身近に感じることでできる貴重な機会となりました。



【いけるんとめぐる 池田だより】

みなさん、こんにちは！いけるんです。

いよいよ「渡邊正博さんの語り部」シリーズも今回で最終回！子どもの頃の池田の思い出を、最後までたっぷりお楽しみください。「へえ～、昔はそうだったの？」という驚きや、「懐かしいなあ」という思い出が見つかるかもしれません。さあ、最後のタイムスリップへ出発です！

第3回：池田の記憶をたどって③ ～『新開池』は元気の秘訣～



私が香月中学校時代のときに、通学路の横にあった『ひょうたん池』はあまり人が寄りつかない池で農業用水に使われるだけだった。周辺の水田が茶屋の原団地などに変わってくると、この池が要らなくなり、現在の馬場山公園、グラウンド、八幡南出張所、池田市民センター等に姿を変えた。この池のことを覚えている人はどのくらいいるだろう。しかし当時この辺りにあった池は地域の宝だった。例えば、池の土手の草は50メートル置きにロープで区切り、農家に牛の餌として売っていた。また春に小さい鯉を300匹ほど買ってきて池に放ち、農家にとって水がいなくなる秋になると、入場券を売って太鼓を叩いて大きく育った鯉を取らせた。当時は農家にとって割りの良い収入だった。以前私は何処かの新聞に昔は宝の池、今は税金の池と書いた事があったが、まだ一生懸命に農家に従事している人から怒られるかな。私は水泳が得意である。子供の頃はプールがなかったので近くの『新開池』で泳ぎまくった。何回か溺れて死にかけたこともあったけど。今思えば、あの頃は遊びそのものが運動であり、自然の中で鍛えられていたのだろう。夢中になって泳いだ日々は丈夫な体と負けない気持ちを育ててくれた。あの『新開池』で思う存分泳いだことが、こうして92才になった今も元気に過ごせている一番の秘訣だったかもしれない。

記：元池田老連会長 渡邊正博（92歳）

銀杏屋まつりのご案内

期日	令和8年11月3日（火・祝）
時間	午前10時～12時
場所	北九州市八幡西区石坂1丁目4-6 立場茶屋銀杏屋 ☎093-618-1836
内容	ガラポン抽選会 午前10時～12時 ポップコーンの提供 午前10時～12時 こどもゲーム 午前10時～ 来館者への餅の提供 午前10時30分～ こども餅つき体験 午前11時～
入場	無料 皆様のご来館を心よりお待ちしております。

《 池田市民センター職員募集 》

- 雇用主 ・池田まちづくり協議会
- 応募資格 ・池田小学校校区及び近郊に居住する方
・ボランティア精神があり、地域活動や地域づくりに意欲のある方
・基本的なパソコン操作ができる方（Word・Excel）
- 募集人員 ・昼間勤務 1名
- 業務内容 ・市民センターの管理運営業務
・市民センターの講座や事業の企画、実施
・地域の諸行事への協力や連絡調整に関すること等
- 勤務条件 ・勤務時間 午前8時45分～午後5時まで
・月10～13日（複数の職員で調整勤務）
・休日 日曜日・祝日・年末年始
・時給 1200円
・雇用保険・労災保険・有給休暇あり
（健康保険・厚生年金・通勤手当なし）
- 雇用期間 ・令和9年4月1日令和10年3月31日
※勤務実績により継続更新あり（最大5年まで）
- 募集期間 ・市販の履歴書に写真を貼付の上、10月30日（金）までに、郵送または、池田市民センターにご持参ください。
- 選考方法 ・書類審査及び面接（日時は後日連絡）

お問い合わせ又はご応募先

〒807-1134 八幡西区茶屋の原1-6-3 池田市民センター内
池田まちづくり協議会 ☎ 618-2188

行け池リフレッシュ講座 みそづくり体験 講座



日時：11月19日（木）
10時～12時
定員：15名
（定員になり次第締切）
場所：池田市民センター
調理室
参加費：1,520円（2.3kg）
（袋代・保険代込み）
持ってくる物：エプロン・三角巾
マスク・手拭きタオル・筆記用具
締切：10月30日（金）

※10月1日より申込み開始

生き生き子ども講座 さつまいも掘り

日時：11月7日（土）
10時～（9時45分集合）
場所：池田市民センター

持ってくる物：筆記用具・水筒
帽子・タオル（ハンカチ）
♪汚れても良い服・靴で来てね。

※募集は終了しています。

